



学校だより

No. 2

5月号

令和2年5月11日

横浜市立洋光台第四小学校

ホームページもご覧ください。 www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/yokodai4

「ONE FOR ALL All FOR ONE」の精神で

副校長 山口 高弘

校庭の木々の葉が一雨ごとに色が濃くなり、ツツジの紅白の花が季節の移り変わりを教えてくれています。保護者の皆様、地域の皆様には、緊急臨時一斉休業のため、様々場面においてのご理解・ご協力を賜り感謝いたします。また、学校再開が不透明な中での自宅待機および学習への取り組みなど保護者の皆様へのご負担を考えるに、一日でも早い学校再開、そして、緊急事態宣言の解消を切に望みます。

本年度、海老名副校長先生の後任として、戸塚区大正小学校から転任してまいりました「山口 高弘」です。洋光台第四小学校の歴史を紡ぐ一人として、本校の児童のよりよい育ちと地域との関わり等に尽力していきます。よろしく願いいたします。

ここ磯子区は、自分が初任者だった時に配属された区であり、また洋光台第四小学校は教員サッカーの練習場所や試合場所として何度も訪れた学校でした。校庭の広さ、コの字型の校舎配置などとても懐かしく思います。教員サッカー経験者ですが、実際には、ラグビーを小学校の頃から十数年間取り組んでいました。ラグビーの魅力は「ONE FOR ALL All FOR ONE」のこの一言に集約できると思います。プレイヤー15人一人ひとりに役割があります。そのため体が大きい人や小さい人、足の速い人や遅い人、それぞれの個性やもっている能力などを生かし、そして互いに補い合っ一つの目的に向かっていきます。だからこそ、試合を見る人に感動を与えることができるのではないかと思います。

学校も地域も同じではないかと思います。様々な個性や力をもつ先生や保護者、地域の方々が学校教育目標の具現化、そして目の前の子どもたちの成長に向けて取り組むことが大切であると思います。「ONE FOR ALL ALL FOR ONE」の精神で取り組めるよう、ご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

そして、今は、「新型コロナウイルス感染症予防」にむけて各家庭や地域、学校などの公的機関等が、「それぞれのできること」、「それぞれでしかできないこと」を一つ一つ確実に、「新型コロナウイルスの蔓延を防ぎ、一日でも早い終息や日常の回復を目指していかなくてはならない時期です。「密閉・密集・密接の3密を避ける」「手洗い・うがいの励行」「できる限りのSTAY HOME」を心がけていきましょう。一日も早く学校に子どもたちの笑顔や笑い声が戻ってくるのを教職員一同待っています。